

校区での様々な取り組み

福岡市は、北は玄界灘に臨み、海の中道と糸島半島によって仕切られた博多湾を擁し、南は脊振（せぶり）山地、東は三郡（さんぐん）山地に囲まれた半月型の福岡平野に位置しています。

自然や歴史、社会環境など地域ごとに特色を持つ福岡市のコミュニティは、そこで生じる多様な地域課題に真摯に向きあい、生活を営む住民の豊かな住環境を維持し、向上するため、様々な取り組みを行っています。

福岡市では、そうした取り組みを広く市民の皆さまにお知らせし、コミュニティの活動への理解をいただくとともに、コミュニティにあっては他校区での活動を参考に、これからの取り組みのヒントにさせていただきたく、平成 21 年度から、広報紙「コミュニティ通信」の発行を始めました。

今年度は第 33, 34 号を発行済みですので、ご紹介します。

福岡市 私たちのまちの話題を紹介します

コミュニティ通信


コミュニティ通信は、地域の様々な取り組みを紹介し、皆様に“コミュニティや地域活動にもっと興味を持っていただきたい”“身近に感じていただきたい”、そんな思いを反映して発行しています。


第 33 号（平成 31 年 4 月発行）


目次


- 東 区 【香椎校区】 …… 香椎灯明まつり～幽玄な「あかり」で賑わいづくり～
- 博多区 【月隈校区】 …… 隣組対抗パークゴルフ大会（金隈新町町内会）
- 中央区 【春吉校区】 …… 自転車マナーアップキャンペーン
- 南 区 【大楠校区】 …… 平成さいごの大楠文化祭 つなぐ・つながる 結いのまち大楠
- 城南区 【堤丘校区】 …… 「住み慣れたまちで安心して住み続けられる校区」を目指して
- 早良区 【早良校区】 …… 「買い物支援」サービス
- 西 区 【周船寺校区】 …… ついで防犯「わんわんパトロール」


お問い合わせ・地域の情報などは、各区役所地域支援課まで


 [東区役所](#) …… 電話番号：092-645-1041 / FAX 番号：092-645-1042


 [博多区役所](#) …… 電話番号：092-419-1048 / FAX 番号：092-434-0053

 [中央区役所](#) …… 電話番号：092-718-1062 / FAX 番号：092-714-2141

 [南区役所](#) …… 電話番号：092-559-5072 / FAX 番号：092-562-3824

 [城南区役所](#) …… 電話番号：092-833-4063 / FAX 番号：092-822-2142

 [早良区役所](#) …… 電話番号：092-833-4416 / FAX 番号：092-851-2680

 [西区役所](#) …… 電話番号：092-895-7036 / FAX 番号：092-882-2137

東区

【香椎校区】

香椎灯明まつり～幽玄な「あかり」で賑わいづくり～

香椎の街に色とりどりの「あかり」が灯り、幽玄な世界が広がります。

平成 30 年で 15 回目となる香椎の秋の風物詩「香椎灯明まつり」。

校区自治協議会と男女共同参画推進会『明日香』で開催しています。

「香椎川周辺」「西鉄香椎駅周辺」「香椎駅前西公園」の 3 つの会場に並んだ 7 千個もの灯明には、関わった大勢の人々の想いや願いが込められています。保育園・幼稚園・小学校の子ども達は、灯明の袋に思い思いの絵を描いてくれ、近隣の造形短大の学生や留学生は、絵灯明のデザインや竹ドームの作製に関わってくれました。また、香椎川の橋に現れる通称“ナイアガラ（の滝）”は、デザインから作製・取り付けまで、校区住民の力の賜物です。

夕方 6 時の点灯の頃には、校区の住民だけでなく、あちこちから見物に来られ、香椎の街に賑わいが広がっていきます。公民館でのバザーも大盛況です。1 ヶ月以上もかかった下準備、当日も朝早くから、多くの住民の方々が準備作業に関わってくださり、その姿を見るだけで疲れも吹き飛ばす思いです。

この「香椎灯明まつり」が 20 回、30 回と続くように「男も女も老いも若きも」校区一丸となってこのまつり、そして香椎を盛り上げていきたいと思っています。



灯明セッティング中
（香椎駅前西公園）



“ナイアガラの滝”設置中
（香椎川）



九州造形短大生作“竹ドーム”



テーマは“ハロウィン”
（香椎駅前西公園）



今年は「香椎小祝 130 周年」
（香椎川）



子どもたちの作品“灯りのタワー”

博多区

【月隈校区】
隣組対抗パークゴルフ大会（金隈新町町内会）

平成 30 年 11 月 11 日（日曜日）爽やかな秋空の下、月隈校区金隈新町町内会は「隣組対抗パークゴルフ大会」を月隈パークゴルフ場で開催しました。

この大会は“向こう三軒両隣の良い付き合い”をテーマとして、町内で初めて企画したもので、大会終了後は、住民同士の交流・懇親をより一層深めるため、カフェ形式で交流会を開催し、同時に表彰式も行いました。

当町内では高齢化や核家族化も進み、町内活動の担い手不足となる中、大会をとおして住民同士顔の見える、風通しの良い関係性ができたことで、高齢者や子ども達の見守り、災害時の助け合い等もスムーズに実施できるのではないかと考えています。

大会当日は好天に恵まれ、3 人 1 組でチームを作り、20 チームで腕を競いあい、参加者総勢 60 名が、和気あいあいの中プレーを楽しむことができました。

ギャラリー 15 名も、白熱した好プレーや珍プレーに、笑いあり、ため息ありの楽しい一日を過ごしました。

なお、大会終了後はアンケート調査を実施し、結果については、今後の大会の運営や、町内事業の円滑な実施へ反映させていきたいと考えています。



みなさん、楽しくいきましょう



ナイスショット！！



ホールインワンいってみよう！



もー！！カップの意地悪



ん〜ん、上りの微妙なライン



なるか？入ればパーキープ

中央区

【春吉校区】
自転車マナーアップキャンペーン

春吉校区では、警察、区役所、商店街等と連携して、毎月 8 日の「自転車安全利用の日」に自転車マナーアップキャンペーンを平成 17 年から実施しています。

場所は買い物客で賑わう清川サンロード商店街の入り口付近で、無灯火走行をしている自転車利用者にライトの点灯を呼び掛けています。自転車にライトが付いていない利用者には、その場で走行の停止を促し、簡易脱着式のライトを配布して装着をお願いしています。また、車両進入禁止時間中に商店街のアーケードの中を走行する自転車利用者には、自転車を押して歩くように呼び掛けています。

春吉校区交通安全推進委員会会長の松井正博さんは、「毎月 8 日のこの取組みで、無灯火走行の自転車が以前よりだいぶ減ってきました。この取組みの成果だと思っています。私たちの春吉校区は高齢者が多く、自転車と歩行者の衝突事故は多いので、これからも地域の仲間達と粘り強くこの取組みを続けていきます。」と力を込めて話されていました。



押しチャリ指導



ライト装着



無灯火自転車指導

南区

【大楠校区】

平成さいごの大楠文化祭 つなぐ・つながる 結いのまち大楠

大楠校区では、自治協議会と公民館が共催し隔年で文化祭を開催しています。今回は～結いのまち文化祭 平成から“あたらしいとき(御代)へ”～を副題とし、平成元年から今日までの校区の移り変わりを振り返る企画を実施しました。

60年にわたる校区の年表、大楠の名の由来となった「楠の衝立」を展示し、校区住民でも今まで知らなかった歴史に触れることができました。

他にも自治協議会各種団体の活動報告、食バザー、公民館の文化サークルの作品や「ほのぼの俱樂部」と「布遊び」による手芸作品等の展示、高宮中学校の生徒による手作りのアクセサリーコーナーなど様々なブースを設け、会場は大盛況でした。

また今回は、十数年ぶりに公民館サークルによるステージ発表会を開催し、子ども会育成会も参加してカップスを披露しました。

公民館では、文化祭ごとに「校区ジオラマ」や「ゴジラ像」など大きな作品を製作、数年にわたり展示していますが、今回は 20 年後の自分にエールを送るということで、事前に地域の方や学校の子どもたち、当日の来場者のコメントを書いた葉を貼った「夢の木」を製作し、今もロビーいっぱいになっています。

企画から当日まで携わっていただいた皆様、来場していただいた多くの方々のご協力により、次世代に繋がる結いのまち大楠の思い出に残る 1 日となりました。



食バザー



地域団体の活動報告・楠木・ひと花



公民館サークル発表会



手作りアクセサリー

城南区

【堤丘校区】

「住み慣れたまちで安心して住み続けられる校区」を目指して

堤丘校区は、4つの自治会で城南区では1番小さく、高齢化率が最も高い校区です。自治協議会や校区社会福祉協議会が中心となり、「住み慣れたまちで安心して住み続けられる校区」の実現を目指して、地域カフェや認知症サポーター養成講座の実施に力を入れています。昨年、城南区の公民館ではじめて「ユマニチュード®」講座を実施し、やさしく接する大切さを学びました。

地域カフェでは、お笑いや体操などを楽しめるイベント型のカフェと自由にお茶やおしゃべりを楽しめるフリースペース型のカフェがほぼ毎月開催され、多くの方々が集う憩いの場となっています。「とても楽しい時間を過ごすことができ、また参加したい。」との声が多数あがり、大変好評です。

また、認知症サポーター養成講座では、座学や劇を通してわかりやすく認知症について学ぶことができます。親子でも楽しく参加できるように工夫し、近隣の商店や事業所に案内を行い、受講した商店には「認知症サポーターステッカー」を店先に貼って住民に周知するなど、認知症の人や家族を校区全体で支えあう仕組みづくりを進めています。

さらに、これらの活動は自治協だよりや自治協ブログに掲載されており、地域住民への広報活動も盛んです。



健康体操で認知症予防！



ゆったりと会話を楽めます



地域全体で認知症への理解を深めよう！



「自治協だより 30 年 12 月号」
校区の活動を全戸配布しています

早良区

【早良校区】 「買い物支援」サービス

早良校区では、買い物に出かけることが難しい高齢者のための「買い物支援」サービスを平成 29 年 9 月からスタートしました。

校区の社会福祉協議会、自治協議会、公民館と早良区南部の介護事業所などをつくる「さわら南よかここネット」の協力・連携により取り組んでいます。

早良校区は、丘陵地などの坂道も多く、高齢者にとっては買い物ができる範囲も限られます。そのため、買い物に出かけるのも一苦勞となっています。「自分で買い物に行きたくても行けない」という声に対し、「買物を支援する取り組みが何かできないか」と校区の社会福祉協議会が中心となって地域で検討されました。

毎週火曜日、ボランティアスタッフが自宅から近くのスーパーまで送迎します。付き添いは、校区のボランティアが当番制で同行するため、利用者も安心です。また、送迎用の車と運転手は、「さわら南よかここネット」の提供により行っています。

ボランティアのみなさんは、「地域の役に立ちたい」「地域に住む方の笑顔が見たい」「何気ない会話が楽しみ」という気持ちで協力しています。

校区のみなさんが、住み慣れたまちで、いつまでも元気に生活できるように、連携して取り組んでいます。



自宅まで送迎します！



ボランティアが同行するので安心



新鮮な食材を目で見て
自分で選びます！

西区

【周船寺校区】
ついで防犯「わんわんパトロール」

周船寺校区自治協議会では、犬の散歩のついでに防犯パトロールをしてもらおうと、平成 29 年 5 月から「わんわんパトロール」を実施しています。

現在、メンバーは 20 人に達し、飼い主は専用の帽子、腕章を着装、愛犬は専用のリードを着装して実施しています。

散歩コースでの「異変」、「異常」、「危険箇所」に気づいた場合は、事前に配布している「気づきメモ」により公民館へ連絡してもらい、それを防犯や交通安全等の役員に通報し対処していただいています。

また、福岡県主催により平成 30 年 11 月 21 日に開催された「福岡県安全・安心まちづくり防犯研修会」では、県内から当校区を含む 3 団体が選抜され、当校区の防犯推進委員会会長がパネルディスカッションで「わんわんパトロール」について発表しました。

誰もが日常生活の中で気軽にできる活動「ながら防犯」により多様な担い手による裾野が広がり、地域の防犯力の向上につながればと期待しています。

夜間散歩中にリサイクルボックスの前に古新聞紙が多量に放置されている「異変」に気づき、火災予防に貢献できたことや、各種キャンペーンに参加して喜ばれており、安全・安心まちづくりに貢献しています。



ご対面



勢ぞろい



毎日の散歩の中で・・・



犬のおまわりさん

わんわんパトロール 気づきメモ
散歩しながらのわんわんパトロール ありがとうございます。
発見に気づかれた場合は下記メモに記載いただき、連絡をお願いします。
西船寺校区防犯推進委員会

氏名	
パトロール日時	年 月 日(曜) 年時 時 分頃 午後 時 分頃
場所	付近でも結構です。
気づき内容 (該当に○印を)	1. 落書き 2. 消防灯の点灯 3. 少年の遊び場 4. 不法投棄(内容が難解に) 5. 不審者(車) 特記 アンバー 6. 古新聞紙の放置(火災の恐れ) 7. 長期不在(戸閉鎖、郵便袋の状態) 8. 危険器具(公園等) 9. カーブミラー・ガードレールの破損等 10. 交通標識(折れ、力荷がおかしい) 11. のびり旗・旗刺繍(紐が、巻物、異型しい) 12. 広報掲示版(糊剥がれのポスター等) 13. 変遷等; 14. その他()
連絡先	西船寺公民館 ☎08-1371 ※連絡していただいた情報については、関係機関 等に連絡し、結果については後日連絡します。

気づきメモ

福岡市 私たちのまちの話題を紹介します

コミュニティ通信

コミュニティ通信は、地域の様々な取り組みを紹介し、皆様に“コミュニティや地域活動にもっと興味を持っていただきたい”“身近に感じていただきたい”、そんな思いを反映して発行しています。

第 34 号（令和元年 10 月発行）

目次

- ・ 東 区 【青葉校区】 …… 出動!!! 青葉ジュニアパトロール隊
- ・ 博多区 【博多校区】 …… 博多小学校「夏祭り」
- ・ 中央区 【簗子地区】 …… おそとでシネマ
- ・ 南 区 【西花畑校区】 …… 笑顔でつどう あかりの輪
- ・ 城南区 【堤丘校区】 …… 盆綱夏祭り
- ・ 早良区 【小田部校区】 …… だいこん家族のまちづくり
- ・ 西 区 【城原校区】 …… トンネルに「花」を咲かせるプロジェクト

お問い合わせ・地域の情報などは、各区役所地域支援課まで

-  [東区役所](#) …… 電話番号: 092-645-1041 / FAX 番号: 092-645-1042
-  [博多区役所](#) …… 電話番号: 092-419-1048 / FAX 番号: 092-434-0053
-  [中央区役所](#) …… 電話番号: 092-718-1062 / FAX 番号: 092-714-2141
-  [南区役所](#) …… 電話番号: 092-559-5072 / FAX 番号: 092-562-3824
-  [城南区役所](#) …… 電話番号: 092-833-4063 / FAX 番号: 092-822-2142
-  [早良区役所](#) …… 電話番号: 092-833-4416 / FAX 番号: 092-851-2680
-  [西区役所](#) …… 電話番号: 092-895-7036 / FAX 番号: 092-882-2137

東区

【青葉校区】
出動！！青葉ジュニアパトロール隊

青葉校区では、「青葉ジュニアパトロール隊」を設立し、平成18年から活動を行っています。

防犯意識向上のために、校区の小学4年生から中学3年生の隊員が活動しています。

平成30年度は、(1)警察官とパトロール、(2)こども110番プレートの設置・交換、(3)宝探しをしながら危険個所を探そうの3つの活動を行いました。

(1)の「警察官とパトロール」では、警察官と町内を巡回しながら、ニセ電話詐欺について住民に注意喚起を行い、その後、不審者に遭遇した場合の対応を学びました。(2)の「こども110番プレートの設置・交換」では、プレートの設置及び交換を行いながら、緊急時の避難場所について確認しました。(3)の「宝探しをしながら危険個所をさがそう」では、宝探しをしながら、子供の目線で、道路や公園などの危険個所を調査しました。

上記のような活動を通じて、地域住民と交流することにより、「地域全体で子供を守ろう」という意識の向上を図ることができました。

以上の活動が評価され、令和元年7月に公益社団法人福岡県少年警察ボランティア協会より表彰を受けました。

今後とも、青葉校区のために、楽しく活動を続けていきます。



出発式の様子



こども110番プレート設置・交換



表彰状

博多区

【博多校区】 博多小学校「夏祭り」

令和元年8月3日(土)毎年恒例の博多小学校「夏祭り」が、博多小学校 PTA 主催、博多4地区(冷泉・奈良屋・御供所・大浜)自治協議会の協力のもと好天の内に開催されました。

博多小学校金管バンドの演奏で、晴れやかな開会式が始まりました。会場である博多小学校では、グラウンドを取り囲むように、たくさんのお店が軒を連ねています。

小学校 PTA の出店はもとより、博多中学校 PTA や博多高等学園も出店協力をされ、地域一体となってお祭りを盛り上げていただきました。子どもたちの大好きな、冷た〜いかき氷・やきそばや、はっばの会(おやじの会)が腕を振るって作る焼き鳥など、子供たちは何を食べるか目移りして迷ってしまいます。また、博多高等学園の生徒さん手作りクッキーの販売も行われて大盛況です。

食べ物だけではなく、PTA の皆さんが知恵を絞った各ゲームブースでは、長蛇の列で大賑わいです。

博多4地区の自治協議会の会長さんたちも一同に会して、焼きそばや焼き鳥をつつきながら、和気あいあいと話が弾み、子どもたちの将来などを語りつつ、ますます親睦を深めています。

このお祭りを通じて、地区を超えた輪が築かれていくことを実感しております。



児童のみんなで作ったチラシ



博多高等学園の”クッキー”です。



アビスパ福岡の景品争奪じゃんけん大会



やっぱり！かき氷がいい！



博多小児童の”金管バンド”の演奏



締めは、4地区自治協議会長の祝い唄&手一本

中央区

【簀子地区】
おそとでシネマ

昨今、地域では、都市化の進展による単身世帯の増加や価値観の多様化などにより、地域コミュニティの関心の低下、地域活動への参加者の減少、住民同士のつながりの希薄化などの新たな課題が生じています。

簀子地区では、住民と地元企業が力を合わせ、地域の住民が地域を愉しみ、郷愁を味わい、住民同士のつながりを深めることができる空間づくりとして、野外での上映会（「おそとでシネマ」）を開催しました。

当日は、旧簀子小学校の校庭にスクリーンを設置して、お化けをモチーフにした「キャスパー」が上映され、会場に集まった

478名（大人246名・子ども232名）の来場者から大きな歓声があがっていました。

また、映画鑑賞に加え、野外でのテント設営の講習会やコーヒーの試飲会も実施されるなど来場者を楽しませていました。

本イベントは、簀子自治連合会、新日本ホームズ株式会社、SHIROUZU COFFEE、TWEENER COFFEE SHOP で構成された「すのこスタイル実行委員会」が企画、運営し、当日の来場者から来年度の開催経費のための募金（「すのこ貯金」）を募り17,636円が集まりました。



野外上映の様子



野外上映の様子



野外上映の様子



テント設営講習



コーヒー飲食会



開催告知チラシ

南区

【西花畑校区】
笑顔でつどう あかりの輪

西花畑校区では、平成 26 年の秋、校区人権尊重推進協議会の 20 周年を記念し、校区みんなが参加できるイベントとして「灯明まつり」を始めました。毎年 10 月に開催し、外環状線横の久屋池の周り（1 周 450m）を手作りの牛乳パック灯ろう 3000 個でとり囲みます。

「元気ですかー？」という実行委員長の挨拶でスタート。準備の期間も当日も世代を超えて集い、楽しめる「光と音のハーモニー」のイベントです。小・中学生からもたくさんの作品が集まり、優秀作品の表彰も楽しみの一つです。当日は、中学生が点火のお手伝いや開会宣言をし、ステージでは吹奏楽部の演奏で盛り上げるなど大活躍します。

平成 27 年度には、池を囲む灯ろうに、障子で作った大きな灯ろうが加わり、ステージにはオカリナ演奏やコーラスが参加。28 年度には、斜面を「灯明まつり」の明かり文字で飾り、また 29 年度には、親子による竹灯ろうが登場。そして 30 年度は、小学校の 50 周年を祝う筏灯ろうが池に浮かぶなど、毎年新しいアイデアで楽しませてくれます。

同時に開催するフォトコンテストには、毎年応募を楽しみにしている方もおられるなど、あかりの輪とともに校区の輪が広がっています。

これからも、実行委員一同張り切って、皆様のご来場をお待ちしています♡



一つひとつ心を込めて作られた灯ろうが並びます



H30 年度は西花畑小学校の 50 周年のお祝いの筏灯ろう



花畑中学校の吹奏楽部の演奏は毎年皆さん楽しみにされています



子育連・子どもリーダー会、ちゃんこ会（おやじの会）みんなで作った竹灯ろうはステージを飾りました



久屋池の斜面には文字とうろう…池の水面に浮かんで幻想的

城南区

【堤丘校区】
盆綱夏祭り

鎌倉時代を起源とする地域の歴史的な伝統行事「盆綱」。太平洋戦争で一度は途絶えてしまったこの行事ですが、平成 10 年に地域住民の力で復活しました。現在は、この伝統行事に合わせ校区の夏祭りを開催しており、校区を挙げて盛大に実施しています。

盆綱夏祭りは、綱引きに使用する大綱作りから始まります。お祭りの日の朝に、堤八幡宮の境内に集まり、藁をより合わせて、次第に太く長い綱にしていきます。今年制作には長尾中学校野球部の皆さんも手伝ってくれました。

長い時間をかけて完成した盆綱を三尾池公園に運び入れると、いよいよ夏祭りの開幕です。ステージでは、小学生から大人まで様々な出し物が繰り広げられ、見る人を魅了し、テントではおいしい食べ物でおなかも満たされます。夏祭り恒例の抽選会では、見事豪華賞品を獲得された方もいらっしゃいました。

そして、盆綱夏祭り恒例の地域対抗綱引き合戦。樋井川 1 丁目・2 丁目チームと堤 1 丁目・堤団地チームに分かれ 2 回引き合いました。結果は 1 勝 1 敗で今年の豊作を祈りました。

盆綱夏祭りは、校区の中心的行事で、今年も 1、500 名を超える人にお越しいただき、盛況のうちに終了しました。



堤八幡宮での綱作り



だんだん太くなってきました



堤丘小によるよさこいソーラン



保育園の先生による、仁愛太鼓



綱引き合戦

早良区

【小田部校区】 だいこん家族のまちづくり

小田部校区では「地域の子どもは自分たちの手で守ろう」とのかけ声のもと、平成 13 年 4 月全国初の自主防犯パトロールカー「青パト」による校区巡回を行う「だいこんの会」を結成。平成 16 年パトロールカーへの青色回転灯装備を認める法改正へつながり、全国の自治体の「青色防犯パトロール」のモデルとなりました。週 6 日、1 日 3 回のパトロールを実施しています。

「だいこんの会」をきっかけに、小田部で暮らし、活動する住民がお互いに家族のように信頼し合い、助け合っていこうという絆を持った「だいこん家族のまちづくり」を行っています。「地域のことは地域で考える」をモットーに、校区の夏祭りや運動会なども実行委員会形式にして自由な意見交換を活発に行い新たな事業も進めています。

また、毎月第 4 日曜日は校区活動に参加する日とし、小田部公民館では、自治協議会の各団体の活動をお知らせする「こたベスマイルデー」や、高齢者のための居場所や地域の介護事業者による相談ブースを設けた「サンデーカフェ」を開催しています。また、公民館に隣接する小田部中央公園ではフリーマーケットや少年野球を開催し、自治協議会、社会福祉協議会、民生委員・児童委員はもとより、地域の介護事業者も一緒に地域を支えています。



青パトによるパトロール



こたベスマイルデー



サンデーカフェ



フリーマーケット



少年野球



あらたいそう



チェアピクス



校区運営委員会

西区

【城原校区】

トンネルに「花」を咲かせるプロジェクト

城原校区では、平成30年9月、落書きに埋め尽くされていたトンネルに花の絵を描く『トンネルに「花」を咲かせるプロジェクト』を実施しました。

西区拾六町の国道202号高架下のトンネルは、スプレーでアルファベットのような文字や絵が落書きされており、昼間でも薄暗く地域住民からは治安の悪化を心配する声が上がっていました。

こうした中、西区役所が行っている環境講座の受講をきっかけに、福岡市が始めた「一人一花運動」の一環としてトンネルに花の絵を描くアイデアが地域から出ました。そこで、西区役所からの支援を受けプロジェクトが発足しました。花の絵の制作には、福岡女子高校美術部の協力を得て進められました。

その間、西区役所にはトンネルを管理する国道事務所从上から塗料を塗って落書きを消すよう依頼して頂くとともに、作業当日の休憩場所の確保、関係各機関との調整などの支援を受けました。

平成30年9月22日の作業本番では、デザイン作成に協力した福岡女子高校美術部員その他、城原小学校の児童約50人が参加し、総勢約100人の参加となりました。

地域と行政が一体となり、地域の長年の心配であった落書きは消え、トンネルは花に埋め尽くされ、地域住民から大変喜ばれたプロジェクトになりました。



落書きされた壁面



絵描き作業風景



完成後の壁面

A series of horizontal dashed lines for writing notes.